

まずは体験、発毛実感コース **50%OFF!!** 悩んでいるなら今がチャンス! **創業祭** 詳しくはコチラ

ご好評につき期間延長! 4/21(火) 17:00まで

- PR ☆季節は春☆新生活とご一緒に《FX》をはじめてみるのは!?
- PR 株デビューの前に確認! みんなが選ぶネット証券会社ランキング!

◎紫外光で青、照射やめると無色 = 新化合物、立体テレビに応用へ - 青学大開発

2009年04月01日16時08分 / 提供: 時事通信社

紫外光を当てると青くなり、照射をやめると瞬時に無色透明に戻る有機化合物を、青山学院大理工学部の阿部二朗准教授らが開発し、1日付の米化学会誌に発表した。昨年7月発表した緑色に変わる化合物に比べて反応が極めて速く、肉眼では残像が見えないのが特徴。光の3原色の残りの赤や緑に変わる化合物も開発し、立体カラーテレビの実現を目指す。今回の化合物は試薬大手の関東化学(東京都中央区)が市販する。

この有機化合物の分子構造は、通常はA字形だが、紫外光を当てると中央の架橋部分が切れてΛ字形に開き、青くなる。照射をやめると閉じて架橋が復活し、無色透明に戻る。ちょうどつがいとなる頂点部分から架橋までの長さを4割に短くし、開閉を小さくすることで、反応を速くした。樹脂膜に2割混ぜた場合、青くなってから無色透明に戻るまで、100分の2秒程度しかかからない。

この化合物を混ぜた樹脂膜に紫外光レーザーを照射するだけで文字や画像を表示できるため、電極がいらない低コストの大型ディスプレイが実現できる。さらに、現在はクレジットカードの偽造防止などに使われているホログラフィーを応用すれば、専用眼鏡を掛けなくても見える立体テレビを開発できる可能性が高い。

阿部准教授は「単色でもホログラフィー方式の立体テレビができれば、内視鏡手術や遠隔医療で患部を立体的に把握するのに役立つ」と話している。

関連ワード: [立体テレビ](#) [化学](#) [クレジットカード](#) [医療](#) [東京都](#)

Ads by Google このサイトへ広告を掲載

ソニー銀行 サードス開始 moneykit.net

マリー キミもちゃんと幸せでしたか。

世界一おバカな犬が教えてくれたこと

大ヒット上映中!

フロリダの旅プレゼント!

今すぐ公式サイトへ!

- ### ITトピックス
- iPhoneの32G/バイト版を製造中か
 - 面倒な操作は飛び越せ Windows7
 - Android搭載ノートにWindows離れ
 - "つく卒業記事"をYahoo!が削除 new
 - YouTubeは時代遅れなのか
 - "IT企業社員の給料は現物支給" new
 - 講談社のサイトが凄いことに
 - エイプリルフール便乗サイト一覧
- [トピックス一覧](#)

おすすめ情報

住宅情報ナビ **1000万円台!**
"70平米超でこの価格! 2000万円台なら90平米! わたしにも買える?"

誰でもできる!!
"知識や経験が売れる? 今話題の「ネット出版」を成功させる方法を解説!"

ヘッドライン